

2017（平成29）年度

生活介護事業所
みゆき広場
事業報告

自 平成29年 4月1日

至 平成30年 3月31日

社会福祉法人 歓びの園

【週間カリキュラム別状況】

《下請け》

- ・今年度の目標 それぞれが達成感を持てる取り組みにしていく為に提供する材料の量を工夫する。
- ・実施場所 新館・食堂・旧館
- ・実施日と時間 月曜日～金曜日／10:00～11:30
- ・目的 下請け作業に取り組むことで出来る事を増やして行き、作業を通じて自信を持って取り組める様にする。
- ・内容 依頼があった雑巾やクッションを縫う作業をして納品する。
畑の草抜きや、耕す請負作業をする。
手動シュレッダー機を使用して裁断紙を作り、納品する。
- ・全体の評価 施設内で使用する雑巾を縫って練習しており、依頼された縫い物ができる人が増えている。一人一人の利用者様に合わせて治具を作って使用したり、一人で縫える工夫をして作業している。畑の草抜きや耕す作業は、草抜きが好きで上手な人を適材適所に選んで作業効率をあげている。手動シュレッダー機を使用しての紙の裁断作業は、縫い物の合間や裁断作業の好きな人が行い、仕事が絶えることなく安定供給している。すべての作業で始めと終わりの挨拶を徹底して、作業者の意識付けをして行い、準備や片付けや掃除はみんなで行っている。製品の質や汚れを防止する為に手洗いを徹底している。また、作業に応じて安全に留意して作業している。下請けがなったことから、下請けの名称を変更し、縫い物等の生産活動に変更していき、手作り品の縫い物等を統合して自主製品作りにも力を入れていく。

《手作り》

- ・今年度の目標 個人が目標を持って活動に取り組み、技術の向上を目指すと共に製品の質の向上を目指す。
- ・実施場所 新館、食堂
- ・実施日と時間 月曜日・火曜日・水曜日／13:00～14:30
- ・目的 制作する喜びを味わい、製品を販売して社会参加をする。
- ・内容 毛糸の織物、髪飾りづくり、皮のストラップ、ビーズ製品、コースター、猫のぬいぐるみ、クリップ、布ポーチ、布バック、ランチョンマット、ふわふわふきん等の制作を行う。
- ・全体の評価 例年同様ふれあい広場やみゆきフェスタ、彩フェスタ、福山北特別支援学校夏祭り、かやのみ幼稚園祭りに向けて売れ筋を予測しながらで製品を作っていくようにしてきた。利用者の作業技術も向上している。今ま

で縫い物が苦手な利用者については工夫した補助具などを使用している。注文を受け注文品を作成するという流れもできてきた。利用者が、注文してもらったという意識を持つことで、作業に対する意欲がかなり向上している。買っていただいた方も非常に喜んでいただき、利用者にとって達成感を感じるよい機会となっている。下請けの作業がなくなったことから、その時間に手作り作業が出来るようになった。

《和紙作り》

- ・今年度の目標 それぞれが作業分担を行い1つの製品が完成するまでに多くの利用者が作業にかかわれるようにしていく。
製品加工数を少しずつのばし季節に応じた商品などを量産し利用者の工賃アップにつなげていく。
製品の丁寧な作成にこころがけ完成度の高いものが販売できるようにしていく。
- ・実施場所 作業場1
- ・実施日と時間 月曜日、水曜日（10時～11時30分）
- ・目的 牛乳パックを使った和紙製品作りをとおして、機能訓練、社会参加をはかる。
- ・内容 牛乳パックを利用して和紙づくりを行う。牛乳パックから製品を作る過程で少しでも達成感を持ってもらう。紙の細かい繊維等にふれることで本人のもつ感を刺激する。
- ・全体の評価 製品の丁寧で美しい仕上がり、値段の安さ、そして施設付近に広告をくばり宣伝したこともあり前よりも販売枚数が増えたと同時に売り上げも伸びた。特に売れ筋の和紙製品に使用している消しゴムハンコ付きの和紙製品は一般の店で販売しているものに負けにくい程度の出来でリピーター率も高い。小物入れ作成キットも夏休みの宿題にと買いもとめる子供さんもいたとのことである。今回は、今まで参加しなかった特別支援学校や保育所での販売会も経験しそこでまた、製品作りの反省点やヒントをもらうなどした。今後も、さまざまな人、場所とつながり絆をふかめていきたい。製品の注文が殺到しラベルはがし紙ちぎりを黙々とすることもあったため、今後はそれにとらわれすぎないようにカリキュラム内容を工夫していきたい。利用者が作業工程に参加できる場面を工夫して増やしていけるようにする。

《音楽》

- ・今年度の目標 音楽を通して心身に快い刺激を与え、情緒の回復や安定、リフレッシュ

を図る。

- ・実施場所 作業場1
- ・実施日と時間 火曜日・金曜日／13：00～14：30
- ・目的 全員が一体となって活動を行える環境をつくり、音楽を通してさらなる表現力をつける。
- ・内容 曲に合わせて手や体を動かし、リズムを体感する。一つの曲を一緒に行うことで「やった」という満足感を共有し、自分なりに表現していく。また、カラオケなども含め皆で楽しく過ごす。
- ・全体の評価 火曜日は、音楽に合わせて手遊び・リズム遊び等を行い、感覚刺激を主な目標とした音楽療法を行っている。大きな輪になって曲に合わせて、鈴やタンバリンを鳴らしたり、手拍子したり、ボンボンを投げあったり、ボール遊びをしたり、バチを叩いてでリズムをきざんだり、シャボン玉をしている。利用者にわかり易いようにいつも同じ曲順・ほぼ同じ曲で行っている。場面転換での準備や片付けは利用者に役割としてやってもらっている。四肢機能のしっかりした人達だけでなく、難しい方も職員と一緒に持って運んでもらい役割を持ってもらっている。カリキュラム参加利用者の反応は上々で笑顔も多く見受けられていて、自分から職員の手を引っ張ったり楽器に手を伸ばしたりと積極的な様子が見られている。金曜日は、主に合奏合唱を行っている。楽器演奏・合唱・ダンス等をして音楽を楽しむ機会を得ている。リズムを刻んだり、声を出して歌ったり、体を動かしたりとその利用者それぞれの表現で音楽を楽しめるよう促している。また、個々の利用者がそれぞれのパート・役割を持ち、さまざまな楽器でみんな協力してひとつの曲を演奏できるように促してきた。今までは、日ごろカリキュラム内でやってきた成果をクリスマス会の発表で披露してきていたが、本年度より、クリスマス会に発表する為の課題曲を前もって決めて、その曲を発表することを目的に楽器演奏・合奏・ダンスを行った。発表を意識した曲ということで、興味を引くまでに時間がかかる人や、役割を持つのが難しい人も見受けられたが、クリスマス会の発表の評価は上々であった。

《ガーデニング》

- ・今年度の目標 各利用者それぞれ何らかの役割をもって作業に関わることにより、自然と親しむ経験を増やしていく。
- ・実施場所 作業場1、食堂、みゆき広場の畑
- ・実施日と時間 月曜日、水曜日／13：00～14：30
- ・目的 園芸を通して気持ちを穏やかにし暮らしの楽しみを広げる。

自ら土づくりから行い、野菜の栽培、収穫を通し、食の大切さを学んでいく。

- ・内 容 自分達が栽培したものを時期を考えながら収穫する。また、道具（一輪車、耕運機、鍬、スコップ、ジョロ）などを用いたり、手で直接土を触り作業をすることで自然と親しむ。
- ・全体の評価 今年も例年同様 1 年の四季を通じて畑で定期的に野菜が収穫できるよう話し合い、計画的に栽培する事が出来た。春は、ジャガイモ、エンドウ、玉ねぎ、夏野菜では、茄子、きゅうり、南瓜、ゴーヤ、トマト、ズッキーニ、とうもろこし等造り、きゅうりは漬け物にしたりして販売している。秋から冬にかけては、さつまいも、大根、白菜、ブロッコリー、春菊、チンゲン菜、水菜等で、大根や白菜は漬け物にして販売したり、大根葉も捨てずに厨房で調理していただき、菜っ葉ご飯や、天婦羅にしてみんなでおいしく大事に食べている。冬野菜の大根は天候不良のため生育が悪かった。野菜以外では多肉植物や菊の栽培にも挑戦している。また、今年から干し柿作りにも挑戦している。
夏場の草ぬきや、腐葉土づくりなど大変な作業もあるが、収穫するのを楽しみにし野菜を育てている。

《創作》

- ・今年度の目標 様々な素材を使って作品作りに取り組み、想像力を膨らませ、制作することの楽しみ・喜びを感じる。制作した作品をコンクール等に出展し、達成感を感じる。また、次の制作に向けた積極性を引き出す。
- ・実施場所 作業場1、作業場2、新館
- ・実施日と時間 火曜日、金曜日／13：00～14：30
- ・目的 同じ目標にむかい、協力して作品を作り上げる。絵を描く楽しみや、作品を作り上げた後の達成感などをもってもらおう。
- ・全体の評価 今年度の活動では、個人作品作りを行うことが難しくグループ作品作りに力を入れている。グループ作品作りでは、“自由な発想”をテーマに、1つの作品に対しそれぞれの発想を作品にぶっつけ迫力のある作品が完成している。個人作品としては、今年度もアートルネッサンス2018に作品を応募。35点中3作品が入選をもらい、内1作品は審査員特別賞にノミネートする結果となった。特別賞の受賞はなかったもののどの作品も高い評価を受けている。毎年入選者がアートルネッサンス作品展に行き作品を鑑賞するようにしていたが、インフルエンザが事業所内で流行していたこと、入選者も風邪気味だったこともあり今回は断念して

いる。2018年1月にひゅーるぼんの講師派遣事業を活用し創作活動のワークショップをみゆき広場利用者を対象に行った。普段作る作風とは違った形の作品作りに利用者と職員もよい経験となった。ワークショップで行った作り方をアレンジしたグループ作品も完成し創作活動に活気が生まれる結果となった。

《リサイクル》

- ・今年度の目標 缶の仕分け、缶つぶし、袋入れ、回収品運び等、利用者様全員が何らかの役割を持って作業に参加する様にする。回収先、納品先での挨拶等を大切にする。清掃活動を行い、地域とのつながりを大切にする利用者様1人1人に合わせて作業を考えて行き、楽しく作業が出来る様に支援をする。
- ・実施場所 みゆき広場旧館前大屋根周辺・本館玄関ホール
- ・実施日と時間 月曜日、水曜日／10:00～11:30
- ・目的 リサイクルを通して仕事の大切さを学び、仕事に対して自覚するようになる。
ゴミ拾い等で地域に貢献をする。
- ・内容 缶をアルミ缶とスチール缶に分別し、アルミ缶をつぶして業者に納品する。定期的に段ボール・古紙を業者に納品する。定期的に缶・古紙・段ボール等の回収に行く。古着を分別しウエスを作成し業者に納品する。
- ・全体の評価 それぞれの利用者に何かしら役割を持って作業に参加できるよう工夫してきた。
新しい事業所等からも段ボールをいただいている。各リサイクル業者様や協力企業、協力団体様の担当者と触れ合うことも利用者の楽しみの一つとなっている。地域に出での美化活動については、活動日数の縮小や回収場所の拡大に伴い活動時間の延長により、清掃活動等は行えていない。地域の方が定期的にアルミ缶や古新聞等を置いてくださることが増えており、今後も地域の方が気軽に持参して頂ける様にして行く。利用者が自分の仕事に対して自信と責任をもって活動しているのを見て今後もみんなで頑張っていく予定である。

《散歩》

- ・今年度の目標 体を動かし、歩くことで身体の機能維持と、精神安定につとめる。外部の人と、挨拶などをかわすことなどにより社会性を身につける。山の景色などから季節を感じ、リフレッシュを図る。歩くことで運動不足を解消する。自然の中で遊び、心身のリフレッシュを図る。山登りでは坂道

のあるウォーキングコースを歩き、景色を楽しみながら歩く。勾配のある道を歩くことで歩行の練習をすると共に肥満軽減をはかる。さまざまな景色・物に触れるなどして気持ちの開放をはかる。

- ・実施場所 駅家公園、駅家東公園、あんず公園、草戸稻荷神社、竹ヶ端競技場、春日池公園、加茂運動公園、笠岡道の駅、三和ステーション、動物園横公園、フジグラン、山野農村公園、井原リフレッシュ公園、港町公園、イトーヨーカドー、みゆき広場近辺、春日池公園、沼名前神社等
- ・実施日と時間 火・木曜日／10:00～11:30 月・水・金曜日／13:00～14:30
- ・目的 歩行機能と体力の維持、増進、肥満軽減等をはかる。心身のリフレッシュと気分転換を図る。楽しみつつも、体力増進、機能維持、肥満軽減などを促す。山登りでは坂道を歩くことにより、脚の筋肉をつけるなど歩行の練習をする。散歩を通して生活習慣病を予防する。
- ・内容 井原リフレッシュ公園や駅家公園、港町公園等まで施設車両で行き、公園内のウォーキングコースを利用者の状況に配慮しながら歩く。雨天の場合には、屋根のある場所に行き、歩いたり、室内にて体を動かし体力増進やリフレッシュを図る。山登りでは井原リフレッシュ公園の山登りコースを歩いたりする。時には施設から持って行った道具や公園の遊具を使って遊んだり、公園内を散策したりする。また、ショッピングセンターなどへ行き楽しく歩きながらウインドショッピングを楽しむ。夏場は簡易プールへ入り、楽しく遊んで熱射病を防ぎながらも、運動不足を解消する。
- ・全体の評価 それぞれ自分の目標に向い散歩活動に参加しており、職員の声掛けや、自発的に歩く距離を増やしている。散歩中に会う人と挨拶を交わして、社会と交流している。雨天時には、室内にてストレッチ運動やダンスやボーリングや円形ドッジボールを楽しみ、身体の柔軟性を高め体力増進や機能維持に努めてきた。また、公園内にある遊具で遊んだり、サッカーボールやドッジボールや柔らかい野球のバットやボールを公園へ持って行き、ボールを投げたり蹴ったり、バットで打ったりして走り回り身体を動かして楽しみながら運動している。店へ行った時には店内を観ながらウインドショッピングして歩いている。夏場は熱射病にならない様に散歩は中止して晴れた日にプールへ入って水遊びして過ごし、楽しみながら運動してきた。

《箱庭》

- ・今年度の目標 箱庭療法を通じ、利用者の気持ちの安定を図る。
利用者がもつ表現力を引き出す。

- ・実施場所 相談室
- ・実施日と時間 月曜日・水曜日／10：00～11：30
- ・目的 箱庭に親しむ。
- ・内容 みゆき広場の相談室を使用し、箱庭療法を行う。
- ・全体の評価 1対1で対応している。1日1～2人で、順番に行っている。気に入っているのであろう決まったおもちゃを並べる人、その時に目に止まったものを並べる人、メロディの鳴るおもちゃやぬいぐるみで遊ぶ人、おしゃべりする人など一人一人に楽しみ方があり触覚、聴覚、視覚を刺激できている。多くの利用者が箱庭の時間を良い表情で過ごすことができている。順番ではないときに、部屋の外まで来て部屋に入ろうとする利用者もあり、また行きたくなるような楽しい時間・空間を感じてくれていると思われる。部屋が相談室から医務室に変更しているが、特に混乱もなく活動できている。

《生活》

- ・今年度の目標 意欲的に活動に取り組み、新しい技術の習得を目指し、協力して仕事を成し遂げる経験を積む。
- ・実施場所 みゆき広場敷地内
- ・実施日と時間 金曜日／10：00～11：30
- ・目的 生活全般に関する活動を行い、生活技術の習得を目指す。敷地内で行える活動を通して仕事に対する喜びを感じる。地域に関わるような活動を目指す
- ・内容 洗車（施設車両）・草抜き（施設敷地内）・洗濯・掃除・陶芸・その他必要に応じて活動を行う（和紙製品に使う牛乳パックの紙ちぎり、シュレッダー作業、準備、行事準備の手伝い、地域の方の家にチラシ配り。）
- ・全体の評価 2017年度は館内の清掃、送迎車の掃除、陶芸、地域へのチラシ配り等を行ってきた。館内清掃では窓磨き、下駄箱掃除、エアコンフィルター掃除を行っている。送迎車では室内清掃を行った。陶芸については旧館でガーデニングからの依頼で鉢を作ったり、利用者個人の発想を元に作品作りを行っている。草抜きについてはマダニの報告等が聞かれた為、利用者の草抜きは行わなかった。しかし利用者の一人のこだわりが強い為、保護者に相談して了承を得る事が出来た為、職員と一緒に草抜きを行って貰っている。活動については協力し合い積極的に行われる様になって来ている。集中力に課題がある利用者に対してはマンツーマンで対応し参加できるよう支援を行ってきた。新しく入られた利用者にも無理をせず出来る所から取り組んで貰っている。地域へのチラシ配り等は、グル

ープに分かれ、声掛けをしっかりとしながら利用者一人一人の安全に注意しながら団体で行動できる様取り組んで行った。

《ドライブクラブ》

- ・今年度の目標 道中や車中でも楽しめる、また到着地でも楽しめるような場所設定をし、休憩場所やトイレ、水分補給をスムーズに行えるように計画にしていく。行きたい場所は利用者の意見を取り入れながら、楽しんで参加でき、車中でも楽しく話ができる雰囲気作りを行っていく。運転には十分注意し、安全運転に徹する。出先で体験出来る事があれば進んで参加する機会を提供出来るようにする。
- ・実施場所 4月：1日 笠岡道の駅
5月：7日 バラ公園 21日 笠岡道の駅
6月：3日 羽高湖 17日 河佐峡
7月：1日 鞆の浦 15日 笠岡古代の丘スポーツ公園
8月：5日 井原の葡萄浪漫館 19日 全体 DVD 鑑賞 施設紹介 活動
9月：2日 井原リフレッシュ公園 16日 ボーリングゲーム
10月：7日 砲丸投げゲーム 18日 天神峡
11月：4日 福山城（菊花展） 18日 ルクユー展（にこにこ福祉会）
12月：2日 さんわの道の駅 16日 井原駅（クリスマスツリー）
2月：3日 沼隈の道の駅アリスト 17日 さんわの道の駅
3月：3日 府中の公園 17日 笠岡の道の駅
- ・実施日と時間 土曜日／10:00～11:30
- ・目的 外気浴を楽しむ。
車窓からその季節きせつの景色や風を感じリフレッシュを図る。
利用者にドライブを楽しんで貰える様にする。
- ・内容 車で近隣地域をドライブする。
- ・全体の評価 往復で90分前後で行ける範囲で、利用者のリクエスト、職員の提案により車外に安全に降りる事が出来、トイレ（身障者用・洋式）がある場所を考え季節や自然に触れ合い、雨の日でも車窓からでも楽しめる様な場所を考えながら目的地を設定して来た。目的地によっては帰りの時間が遅くなりそうな時は、利用者に早めに声掛けを行い出発時間を早める等の対応を行ってきた。配車割も利用者同士の性格等も考えながら行ってきた。目的地に着いて車外に出て散策して歩く時、マンツーマンで着いて歩かないといけない利用者に対しての職員配置を行ってきた。今年は職員人数が足りない事があり、スポーツクラブ合同でレクレーションを行っている。新しく入られた利用者も増えた事もあり、外出する車の台数が増えるが、怪我や事故のない様、安全運転を心掛け利用者が楽しめる様なドライブクラブを目指していきたい。

《お料理クラブ》

- ・今年度の目標 興味を持って活動に取り組む。
楽しく活動に取り組む。
完成までの作業工程を把握しながら作業に取り組む。
衛生面への意識を持つ。
- ・実施場所 食堂
- ・実施日と時間 土曜日／10：00～11：30
- ・目的 料理の楽しさを知る。達成感、満足感を得る。感覚を刺激する。形の変化を味わう。
- ・内容 土曜日の昼食の小鉢一品やデザート作りをする。
次回作る料理を考える。
みゆき広場のガーデニングで収穫した野菜や果物を出来るだけ取り入れ、季節感を感じられるメニューを作る。
- ・全体の評価 かき揚げやミルクレープなど、今まで作ったことのない手の込んだおかずやデザートを作ることに挑戦することができた。「おいしかったよ、また作ってね」とみんなから声をかけてもらうことも増え、達成感を得ることができている。また、「次もがんばろう」というやる気にもつながっている。利用者のほうから、「次は何作る？」と聞いてくることも増え、活動を楽しみにしているようである。卵を割ったり、調理器具を上手に使うなど、料理のスキルも一人ずつ上がっているように感じる。役割を分担して、みんなで協力することも増えてきている。衛生面に関しての意識はまだ低く、手袋をしたまま頭をかいたり、マスクをずらしたりすることがあり、今後も支援が必要である。

《スポーツクラブ》

- ・今年度の目標 基礎体力をつける。肥満軽減。
- ・実施場所 作業場1・井原リフレッシュ公園・近所の公園・河佐峡など
- ・実施日と時間 土曜日／10:00～11:30
- ・目的 健康維持増進を目的に、スポーツを楽しみながら行う。
- ・内容 戸外でのスポーツも取り入れ、楽しくスポーツを行うと共に体力作りを行っていく。
- ・全体の評価 フライングディスク、ボールゲーム、屋内ゴルフ、玉入れゲームカーリング、フライング射的ゲーム、フライングディスク・ボウリング・リアル2D野球ゲーム、転がしドッジ、的当てゲーム等の運動に取り組んでいる。春の球技大会や秋のスポーツ大会の前には、出場する競技種目の練習にも取り組み、大会への意欲や競技の仕方の確認などをすることが

できている。どの活動も楽しんで体を動かすことを目的に行っており、ストレッチや準備体操、ダンスの後に取り組んで、怪我の防止に努めている。また、運動中は、みんなで応援して励ます等して体を動かす喜びが味わえるように留意している。年齢に幅があり、利用者それぞれの運動能力も違うため、無理なくできる範囲での運動を取り入れていった。途中の休息や水分補給なども適時とっていき、体調にも配慮して取り組めた。肥満軽減の面では、効果の有無が利用者ごとに異なるが、無理なく負荷をかけながら取り組めた。

【年間企画、参加行事】

2017	4. 16	第30回ふれあい広場（みゆき広場）
	6. 4	東部地区親善球技大会（尾道市びんご運動公園）
	6. 30	デイキャンプ（みゆき広場）
	7. 8	福山北特別支援学校夏祭り参加（福山北特別支援学校）
	7. 16	福山東ライオンズクラブ招待ホールソングに希望者参加（福山パークレーン）
	8. 19	彩フェスタに出店で参加（リムふくやま）
	9. 17	東部地区親善スポーツ大会台風で中止（福山市竹ヶ端陸上競技場）
	10. 27	日帰り旅行（広島マリーナホップ）
	11. 18-19	みゆきフェスタに出店で参加（御幸小学校）
	11. 12	かやのみ幼稚園バザー自主製品販売（かやのみ幼稚園）
	12. 22	忘年会クリスマス会（みゆき広場）
2018	1. 12	新年会（みゆき広場）
	2. 2	節分（みゆき広場）

【健康管理】

日常生活に必要なバイタルチェック（体温・血圧・脈拍数）を毎日行っている。看護師が水曜と土曜以外の平日 AM9:00～PM12:00 に勤務しており、利用者や職員のバイタルチェックについて必要と思われる適切な措置を講じている。また、協力医療機関の連絡調整や、健康保持のために必要な支援を行っている。

○2017年度第1回春の健康診断

- ・日 時：2017年5月23日（火）13:00から
- ・場 所：みゆき広場 本館 作業場1
- ・実施人数：利用者 男子：22名 女性：10名
- ・実施機関：医療法人社団 仁恵会 福山検診所
- ・健診内容：・生活習慣の調査・既往歴・業務歴の調査・自覚及び他覚症状の検査・身長・体重・腹囲・BMI・理学的検査（診察）・血圧測定・尿検査（尿中糖及び蛋白及び

びウロピリの検査)・視力・聴力・胸部・X線撮影・心電図検査【以上の項目は全員を対象に行う】・血液検査(肝機能・脂質・糖尿病検査)【35歳以上の人のみ】

○2017年度第2回秋の健康診断

- ・日時：2017年11月28日(火) 13:00から
- ・場所：みゆき場 本館 作業場1
- ・実施人数：利用者 男性20名 女性10名
※1名は11月24日福山検診所で受ける。
- ・実施機関：医療法人社団 仁恵会 福山検診所
- ・健診内容：・生活習慣の調査・既往歴・業務歴の調査・自覚及び他覚症状の検査・身長・体重・腹囲・BMI・理学的検査(診察)・血圧測定・尿検査(尿中糖及び蛋白及びウロピリの検査)・視力・聴力【以上の項目は全員を対象に行う】・血液検査(肝機能・脂質・糖尿病検査)・希望者のみインフルエンザ予防接種実施 19名(福山検診所)

○2017年度秋の職員健康診断

- ・日時：11月11日(土)から11月28日(火) / 22名
- ・場所：医療法人社団 仁恵会 福山検診所
- ・実施人数：職員 男性9名 女性13名
- ・実施機関：医療法人社団 仁恵会 福山検診所
- ・健診内容：・生活習慣の調査・既往歴・業務歴の調査・自覚及び他覚症状の検査・身長・体重・腹囲・BMI・理学的検査(診察)・血圧測定・尿検査(尿中糖及び蛋白及びウロピリの検査)・視力・聴力・胸部X線撮影・心電図検査【以上の項目は全員を対象に行う】・血液検査(肝機能・脂質・糖尿病検査)【採血も全員行います】・インフルエンザ予防接種実施・検尿：採尿当日検診所

○2017年インフルエンザ予防接種実施報告

- ・日時：2017年11月28日(火) 13:00から
- ・場所：みゆき広場 作業場1
- ・実施機関：福山検診所
- ・実施人数：利用者 男子：14名 女性：5名(希望者のみ)
職員 健康診断実施日に福山検診所にて実施。22名

【お口の健康相談】

実施機関 医療法人社団 義恵会 土屋歯科医院

実施期間 2017年10月16日(月) / 10月20日(金)

実施人数 14名(10/16) / 12名(10/20)

昨年に続きお口の健康相談を行っていただき、その内数名がご家庭で訪問歯科を利用さ

れ、歯科治療をすることが出来るようになったことで、ご家族に大変喜ばれている。そのうち 1 名は虫歯が多く診察でほとんどの歯を抜歯することになった。全身麻酔が必要の為、福山市民病院で職員付添いし抜歯手術を行った。

【各種会議の状況】

1) 職員会議

職員会議は原則第 1 土曜日の 15:20~17:20 の 2 時間で行っている。毎月の協議及び、周知すべきことを、職員会議において決めている。また、施設内研修、ケア会議もこの時間でおこなっている。

2) ケア会議

毎日の連絡会議終了後、月に 2 回木曜日にケア会議を行っている。会議においては、利用者のモニタリングを行い、個別支援の見直しを行っている。会議において個別支援を変更する必要がある場合は、利用者並びに家族の同意を書面で得た後、支援内容を変更している。支援計画の終了時には最終評価を行い、面談で再アセスメントを行い、ご本人のニーズにあった個別支援計画を作成している。

3) 連絡会議

毎日午後 5 時から 5 時 20 分まで開催し、利用者の状態の把握、翌日の予定などの申し送り事項を周知する会議として位置づけ行っている。

4) 給食会議

基本的には業務委託業者による加工済み食材を過熱して提供している。汁、ご飯については自己調理を行っている。利用者のリクエストを取り入れるため、毎月第 3 水曜日の誕生日会メニューについては調理員と施設長と誕生月の利用者で決めており、みゆき広場で自己調理をしている。また、毎月第 1 土曜日をリクエストメニューの日として位置づけ、全員で主菜等を決めている。利用者が選びやすいように、主菜の写真を作り投票で選んでもらうなど工夫をしている。

5) 勉強会

毎月土曜通所日の 14:00 から 15:00 まで非常勤職員と正職員とで、支援について勉強してもらっている。利用者支援内容を共有することで利用者自身が困らないようにしている。非常勤職員からの提案も聴くことができ、職員のスキルアップや、より良い支援に繋がっている。

【防災訓練】

○第 1 回訓練(合同訓練) 平成 29 年 9 月 22 日 9:55 より開催

避難訓練・水消火器を使用したの消火訓練・避難・怪我人搬出の講習・利用者の通報体験学習・消防車両・救急車両の見学・通報訓練(職員のみ)

○第 2 回訓練(自主訓練) 平成 30 年 3 月 6 日 9:40 より開催

避難訓練・通報訓練(職員のみ)・消火訓練(職員のみ)

【職員研修、出張、視察等の状況】

1) 職員研修・各種大会等への参加・施設見学等の状況

2017	6.	1	広島県知的障害者福祉協会 福山・府中圏域会議	福山すこやかセンター
	6.	9	平成29年度社会保険事務説明会	ふくやまリーデンローズ
	6.	10	2017年度福山市障がい者総合支援協議会発達支援部会研修会	リム・ふくやま
	6.	24	第1回アートサポーターネットワーク会議	広島市中区社会福祉協議会地域福祉センター
	7.	7	指定障がい福祉サービス事業者等集団指導研修	ローズコム
	7.	11	2017年度第1回合同施設長会議	広島県社会福祉会館
	7.	13	第59回中国四国知的障害関係施設職員研究協議会	島根県民会館
	7.	18	福山市障害者(児)施設連絡協議会平成29年度第1回総会・意見交換会・懇親会	福山ニューキャッスルホテル
	7.	18	平成29年度広島県相談支援従事者初任者研修	広島市安芸区民文化センターホール
	7.	22	クレーム対応研修	広島県社会福祉会館
	8.	5	救急対応技術研修	福山市民病院
	8.	19	彩フェスタ	リム・ふくやま
	8.	22	平成29年度エンカレッジセミナー(広島県知的障害者福祉協会福山・府中圏域)	福山ものづくり交流館
	8.	29	リスクマネジメント研修	広島市まちづくり市民交流プラザ
	8.	29	平成29年度広島県相談支援従事者初任者研修	福山市生涯学習プラザ
	9.	2	OJT指導者研修	広島県社会福祉会館
	9.	5	平成29年度第2回広島県知的障害者福祉協会 福山・府中圏域会議	福山すこやかセンター
	9.	5	東部地区親善スポーツ大会北部担当者会議	福山すこやかセンター
	9.	8	平成29年度防災安全研修(通所C)	広島市総合防災センター
	9.	8	社会福祉法人研修会	広島商工センター
	9.	9	2017年みゆき広場日帰り旅行下見	マリホ水族館
	9.	20	人権擁護研修(障害福祉施設編)	広島県社会福祉会館
	9.	29	感染症予防対策に係る説明会	広島県民文化センターふくやま
	10.	21	第41回ふれあい福祉まつり	緑町公園・ローズアリーナ
	10.	24	平成29年度安全運転管理者等講習	広島県東部運転免許センター
	10.	31	平成29年度 感染予防研修	広島県民文化センターふくやま
	11.	1	障害福祉サービス事業所利用者支援研修会	広島県福山庁舎
	11.	9	強度行動障害についての職員研修会	広島県社会福祉会館
	11.	12	かやのみ保育園作品展バザー	かやのみ保育園
	11.	15	広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修	広島市安芸区民文化センターホール
	11.	18	みゆきフェスタ2017・第38回町民文化祭	御幸小学校
		~19		

- 1 1. 2 3 ハートフルフォーラム・「ゼノ」2017 (ダウン症の娘と共に生きて)
福山ニューキャッスルホテル
- 1 2. 1 2 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修
～1 3 福山市生涯学習プラザ
- 2 0 1 8 1. 6 第2回アートサポートセンターひゅるる協力委員会会議
広島県中区地域福祉センター
1. 2 4 平成29年度社会福祉法人決算研修 広島県社会福祉会館
2. 5 平成29年度相談支援従事者研修 (現認研修) 広島マリーナホップ
2. 7 平成29年度社会福祉法人経営者協議会研修会 メルパルク広島
2. 1 8 アートルネッサンス2018撤収作業
合人社ウエンディひと・まちプラザ
3. 1 3 平成29年度広島県知的障害者福祉協会第2回総会・研修会
ホテル広島ガーデンパレス
3. 1 4 平成29年度広島県社会福祉法人経営者協議会第2回総会第10回研修会
ホテル広島ガーデンパレス
3. 2 6 平成29年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修
福山市まなびの館ローズコム
3. 2 9 一般社団法人トータルライフサポートふくやま
福山市すこやかセンター
3. 2 9 福山市障害者(児)施設連絡協議会2017年(平成29)年度第2回総会
福山市すこやかセンター
3. 2 5 医療的ケア教員講習会 備後地域地場産業振興センター
3. 2 7 公認心理師現認者講習会
～3 0 広島国際会議場

【ボランティアの状況】

- 団体 8団体 (ふれあい広場 57名・旧館大掃除 20名等)
- 個人 31名延10日 (大学生3名・専門学校4名・一般24名)

【施設実習等の状況】

1) 実習生等来訪

- 福山医療専門学校 実習 1名 (8/28～8/30)
- 福山平成大学 実習 2名 (8/17～9/15・8/21～9/20)
- 広島県立福山北特別支援学校利用実習 1名 (7/3～7/4)
- 広島県立福山特別支援学校利用実習 1名 (3/16)

2) 旧館利用 団体 3 (33回)

3) 理学療法士 2時間/1日 (27回)

- H29 4/14 5/12・26 6/16 7/7・21 8/18 9/8・22 10/6・20 11/10 12/1・15
- H30 1/5・12・19・26 2/2・9・16・23 3/2・9・16・23・30

利用者の体の状態を確認し機能訓練プログラムを職員と相談し決定。経過を観察しプログラムの変更等を行った。

4) その他

- ◆福祉のお仕事・見学バスツアー

参加者：16名（7/28）

主催：広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会・広島県社会福祉協議会広島県福祉人材育成センター

場所：みゆき広場

◆事業所説明会

参加団体：障害福祉サービス5団体（8/27）

主催：特定非営利活動法人神辺育成会

場所：福山市神辺支所

◆アートサポートセンターひゆるる指導者派遣事業ワークショップ

参加者：3名、アートサポートセンターひゆるる 2名（1/25）

講師：西本 真裕子氏（アートアクティビティ・アートセラピー講師）

場所：みゆき広場

【家族との懇談会】

第1回 4月6日（木）13：30～15：00（みゆき広場旧館）

第2回 7月20日（木）13：30～15：00（みゆき広場旧館）

第3回 10月19日（木）13：30～15：00（みゆき広場旧館）

第4回 1月18日（木）13：30～15：00（みゆき広場旧館）